

令和3年第2回定例会一般質問通告事項

6 月 16 日	<p>岡田広美議員（公明党・木曜会） 質問方式：一括質問方式</p> <p>1 子宮頸がん予防ワクチン啓発について</p> <p>(1) 尾道市におけるHPVワクチン接種者は、年間何人ぐらいで、対象者の何%になりますか</p> <p>(2) 昨年9月議会の岡村議員の質問に対する答弁で、「接種対象者に対して子宮頸がんワクチンの有効性とリスクについての情報提供資料を個別に送付した」とありましたが、対象年齢の方々に送付されたのでしょうか。それによつての効果はいかがでしたか</p> <p>(3) このHPVワクチンには、子宮頸がんだけでなく、陰茎癌や中喉頭がん、肛門がんなど、男性にも打ったほうが、予防的効果があるとされています。 世界77か国が男子の接種を承認し、24か国で公費接種も行われています。このHPVワクチンを男子も公費で打てるようになりますか</p> <p>(4) 無償対応の時期に接種できなかった人の救済対応は、出来ますか</p> <p>(5) 学校教育において、性教育の中に、男女ともに性交渉をすることによつて、様々な病気に感染することのリスクを取り入れて教えていますか。HPVワクチンを接種することで、防げる「がん」があることを児童生徒に教えていますか</p> <p>(6) ワクチンをうっていない人にとっては、検診が、子宮頸がんを防ぐ方法となります。子宮がん検診の必要性をどのように推奨していますか</p>
-------------------	---

<p>6 月 16 日</p>	<p>2 ヤングケアラーについて</p> <p>(1) 昨年的一般質問でもいたしましたでしたが、尾道市において実態調査をされましたか。また、される予定はありますか</p> <p>(2) ヤングケアラーに関する研修を福祉、介護、医療、教育などの現場とする計画はありますか</p> <p>(3) SNSや、オンラインなど子どもが話しやすい相談支援体制を計画していますか</p> <p>(4) スクールソーシャルワーカーなどの配置支援や民間の学習支援事業と学校の連携をされる予定がありますか</p> <p>(5) 幼い兄弟を世話するヤングケアラーがいる家庭の家事や子育てなどの支援について、どのようなお考えですか</p> <p>(6) 中高生などのヤングケアラーの認知度向上にどのように取り組まれますか</p> <p>3 生理の貧困について</p> <p>(1) 尾道市において生理用品を困っている人に配布されるという活動をされていますか</p> <p>(2) 防災備蓄に生理用品を準備されていますか</p> <p>(3) 防災備蓄として準備している生理用品を無償配布している自治体がありますが、尾道市も小中学校、高校、公共施設に配布するというのは、いかがでしょうか。その際、女子トイレの洗面台や個室に常備するというお考えはありますか</p> <p>(4) 生理の貧困があるという事について、教育委員会も問題意識を持って対応してほしいと思いますが、この問題について、認識は、されてきましたか。また、女性の生理についての教育は、男女ともに関係しますので、しっかりとすべきだと思いますが、その点はいかがお考えでしょうか</p>
-----------------------------	--